

平成22年3月17日教育研究評議会議事要旨

本部棟大会議室

午後2時00分～3時40分

- 議長 濱田総長
佐藤，松本，前田，小島，田中各評議員（理事）
井上，山下，名川，保立，北森，小松，木村，山形，生源寺，長澤，吉川，
国友，山影，木村，武藤，市川，杉山，入村，大島，大和，石田，下山，清木，
平田，羽田，末廣，野城代中塾，加藤，秋山，梶田，家，西田，宮野 各評議員
古田図書館長代堀，米澤情報基盤センター長代岡本
久保理事
石黒，漆館監事
杉山，三浦，尾越，櫛山，宮川各副理事
- 本部 矢野，御厩，白勢，鈴木，若井，吉井，平井各統括長
関谷副統括長
鈴木（規），玉田各グループ長

平成22年1月19日教育研究評議会議事要旨（案）は，確認の上，原案どおり承認された。

- 1 学内外情勢について（資料2）
総長から，前回教育研究評議会以降の学内外情勢について資料2のとおり報告があった。
- 2 理事・副学長の予定者について（資料机上配付）
総長から，来年度の理事・副学長の予定者について，資料のとおり報告があった。
- 3 経営協議会の学外委員について（資料3）
総長から，教育研究評議会の意見を聴くこととされている経営協議会の学外委員について，資料3のとおり説明があり，審議の結果原案どおり了承された。
- 4 行動シナリオについて（資料4）
総長から，資料4に基づき，行動シナリオの概要，フォローアップに関する基本方針案について説明があり，完成した行動シナリオが披露された。
- 5 平成22年度年度計画について（資料5）
佐藤理事から，資料5のとおり，平成22年度年度計画案について説明があった。
次いで，総長から本件について諮り，審議の結果原案どおり了承され，経営協議会に付議することとした。
- 6 留学生センターの廃止について（資料6）
小島理事から，資料6に基づき，全学センターとしての留学生センターを廃止する旨説明があった。
次いで，総長から本件について諮り，審議の結果原案どおり了承され，経営協議会に付議することとした。
- 7 東京大学基本組織規則の一部改正について（資料7）
田中理事から，東京大学基本組織規則について，本部事務組織に置かれるグループ及び統括長をそれぞれ課及び部長と改めること，海洋研究所及び気候システム研究センターを統合し，大気海洋研究所を設置すること，全学センターとしての留学生センターを廃止することに伴う所要の改正を行うものであ

る旨説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果、原案どおり了承され、経営協議会に付議することとした。

8 各部局の組織等に関する規則の制定及び一部改正について（資料8）

田中理事から、大気海洋研究所規則及び同協議会規則の制定、学科及び学科目、専攻及び講座、研究部門等、附属の教育研究施設その他組織の設置、改廃等に伴い、資料8のとおり、大気海洋研究所規則、大気海洋研究所協議会規則、医学部組織規則、医学系研究科組織規則、工学系研究科組織規則、農学生命科学研究科組織規則、教養学部組織規則、総合文化研究科組織規則、教育学研究科運営組織規則、薬学系研究科組織規則、新領域創成科学研究科組織運営規則、生産技術研究所規則、地震研究所規則、分子細胞生物学研究所規則、先端科学技術研究センター規則、空間情報科学研究センター規則、医学部附属病院規則、柏キャンパス共同学術経営委員会規則について、所要の改正を行うものである旨説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果、原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

9 東京大学における教員の任期に関する規則等の一部改正について（資料9）

佐藤理事から、新領域創成科学研究科、経済学研究科、工学系研究科、人文社会系研究科、医科学研究科、医学系研究科、医学部、医学部附属病院、農学生命科学研究科、生産技術研究所、教育学研究科、地震研究所、物性研究所、薬学系研究科、分子細胞生物学研究所、情報学環、教養学部、空間情報科学研究センター及び情報理工学系研究科について、既に導入している教員の任期制の教育研究組織等の見直しに伴い所要の改正を行うもの、また、大気海洋研究所において、新たに教員の任期制を導入する教育研究組織等を定めるもの、海洋研究所においては、組織の廃止に伴い所要の改正を行うものである旨説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

10 東京大学学部通則の一部改正について（資料10）

佐藤理事から、医学部における健康科学・看護学科の名称変更及び医学科の定員増並びに学年進行変更に伴う所要の改正を行うものである旨説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

11 東京大学大学院学則の一部改正について（資料11）

佐藤理事から、薬学系研究科に薬科学専攻を設置すること及び修士課程の別途選考制度を廃止することに伴う所要の改正を行うものである旨説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

12 東京大学大学院専門職学位課程規則の一部改正について（資料12）

佐藤理事から、専門職大学院設置基準及び学校教育法第百十条第2項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令並びに大学院学則の改正に伴う所要の改正を行うものである旨説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

13 東京大学学位規則の一部改正について（資料13）

佐藤理事から、薬学系研究科修士課程において、従来の全専攻を廃止し、新設する薬科学専攻の学位に付記する専攻分野の名称を「薬科学」にすることに伴う所要の改正を行うものである旨説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

- 14 東京大学における検定料，入学料及び授業料等の費用に関する規則の一部改正について（資料14）
佐藤理事から，海洋研究所が大気海洋研究所に改組されることに伴う所要の改正を行うものである旨説明があった。
次いで，総長から本件について諮り，審議の結果原案どおり了承され，役員会に付議することとした。
- 15 東京大学教育運営委員会規則の一部改正及び東京大学教育運営委員会学部後期課程部会規則の制定について（資料15）
佐藤理事から，教育運営委員会の下に置く部会の改組等に伴う所要の改正を行うものである旨説明があった。
次いで，総長から本件について諮り，審議の結果原案どおり了承され，役員会に付議することとした。
- 16 学生の休学の基準の一部改正について（資料16）
佐藤理事から，学校保健法等の一部を改正する法律の施行に伴い，所要の改正を行うものである旨説明があった。
次いで，総長から本件について諮り，審議の結果原案どおり了承された。
- 17 東京大学ヒトES細胞使用規則の一部改正について（資料17）
松本理事から，「ヒトES細胞の使用に関する指針」の改正に併せて，所要の改正を行うものである旨説明があった。
次いで，総長から本件について諮り，審議の結果原案どおり了承され，役員会に付議することとした。
- 18 東京大学アカデミック・ハラスメント防止委員会規則の一部改正について（資料18）
小島理事から，教育研究評議会の評議員又はその経験者以外の者を副委員長に充てることを可能にすることに伴う，所要の改正を行うものである旨説明があった。
次いで，総長から本件について諮り，審議の結果原案どおり了承され，役員会に付議することとした。
- 19 東京大学科学研究行動規範委員会委員の選任について（資料19）
松本理事から，科学研究行動規範委員会委員について，東京大学科学研究行動規範委員会規則第3条第5項に基づき，資料19のとおり説明があった。
次いで，総長から本件について諮り，審議の結果原案どおり了承された。
- 20 コンプライアンス体制等の見直し及び教員懲戒手続きの在り方について（資料20）
田中理事から，資料20に基づき，コンプライアンス体制等の見直しの方針及び教員懲戒手続きの見直しに関するワーキンググループの設置について説明があった。
次いで，総長から本件について諮り，審議の結果原案どおり了承された。
- 21 教員懲戒委員会委員の選任について
総長及び田中副学長から，教員懲戒委員会委員について，東京大学教員懲戒手続規程第4条第5項の規定に基づき説明があり，審議の結果承認された。
- 22 薬学系研究科薬科学専攻（博士前期課程）の設置について（資料21）
佐藤理事から，平成22年4月1日より，薬学系研究科薬科学専攻（博士前期課程）を設置することについて，資料21のとおり報告があった。
- 23 医学部健康科学科・看護学科の名称変更について（資料22）
佐藤理事から，医学部健康科学・看護学科を医学部健康総合科学科に名称変更することについて，資料22のとおり報告があった。
- 24 全学委員会の見直しに伴う関係規則の改廃について（資料23）
久保理事から，全学委員会の見直しに伴い，資料23のとおり，東京大学学生委員会規則，東京大学

国際委員会規則，東京大学評価委員会規則，東京大学における全学委員会の見直しに伴う関係規則の整理等に関する規則について所要の改正を行うものである旨報告があった。

25 東京大学国際化推進長期構想（提言）について（資料24）

田中理事から，資料24のとおり，東京大学国際化推進長期構想（提言）を策定した旨報告があった。

26 国際学术交流協定締結等について（資料25）

田中理事から，国際学术交流協定の締結等について，資料25のとおり報告があった。

27 寄附金及び寄附物品等の受納について（資料26）

松本理事から，平成21年度11月分，12月分について，資料26のとおり報告があった。

28 寄付講座等の設置等について（資料27）

松本理事から，医学系研究科「分子精神医学」を平成22年2月1日から3年間，工学系研究科「建築構成材デザイン工学（AGC旭硝子）」を平成22年4月1日から3年間，工学系研究科「インフラ事業戦略学」を平成22年4月1日から5年間，公共政策学連携研究部「エネルギーセキュリティと環境：国際石油開発帝石」を平成22年4月から3年間，生産技術研究所「低炭素化社会実現のためのエネルギー工学（東京電力）」を平成22年4月1日から3年間設置する旨，また，情報学環「ベネッセ先端教育技術学」を平成22年4月1日から3年間更新し，さらに，情報学環「OKIユビキタスサービス学」の設置期間を平成19年4月1日から4年間に変更する旨報告があった。

また，空間情報科学研究センター「空間情報社会研究イニシアティブ」寄付研究部門について，平成22年4月の寄付者の追加について報告があった。

29 社会連携講座等の設置等について（資料28）

松本理事から，工学系研究科「先端ナノバイオセンシング工学」を平成22年4月1日から3年間，理学系研究科「構造生物学」を平成22年4月1日から3年間，史料編纂所「図書館等所蔵史料の調査・整備研究」を平成22年4月1日から3年間設置する旨，また，工学系研究科「産業機械の創成」を平成22年4月1日から3年間更新する旨報告があった。

30 博士の学位授与の取消しについて（資料29）

総長から，博士の学位授与の取消し事案に関する再発防止策の策定に向けた当面の考え方について，資料29のとおり説明があった。

31 教員の懲戒処分について

総長及び田中副学長から，教員懲戒手続規程に基づき，本学教員の懲戒処分を行った旨報告があった。

32 その他

（1）平成22年度会議等の予定について（資料30）

議事終了後，総長から，退任評議員への謝辞が述べられた。

以上